

EMC 対策部品

低背型クランプフィルタの開発、量産化

- ・ 薄型 TV 用に低背化したクランプフィルタを開発

2012年2月16日

TDK 株式会社のグループ会社である TDK-EPC 株式会社（社長：上釜 健宏）は、薄型 TV の電源ラインやスピーカライン等の EMC 対策用のノイズ除去フィルタとして、低背型のクランプフィルタ ZCAT-D シリーズを開発し、2012年4月より量産を開始します。

TDK のクランプフィルタは、円筒形のフェライトコアを縦割りにし、樹脂ケースに一体化されてマウントしたオリジナルの構造となっています。フェライトコアは、TDK 独自の材料技術によって開発し、優れた磁気特性と高周波吸収特性を有しています。しかしながら、従来の高さでは薄型 TV の背面に収まらないため、今回、フェライトコアの焼成方法を工夫して、薄く加工しても特性を損なわない材料に仕上げました。

これにより、当社従来品比では 30%程度の低背化が可能となりました。使用温度領域は-25～+85℃です。

主な用途

- ・ 薄型 TV の電源ライン、スピーカラインのノイズ除去用として

主な特長

- ・ フェライトコアの焼成方法を工夫し、当社従来品比で最大 30%の低背化を実現

主な特性

製品名	インピーダンス at 100MHz [ohm]	外形寸法 [mm]
ZCAT20D	210	35.0 x 30.0 x 20.0
ZCAT13D	150	34.0 x 20.0 x 13.0
ZCAT10D	95	27.0 x 14.5 x 10.0

生産・販売計画

- ・ サンプル価格 ZCAT10D : 20 円／個、ZCAT13D : 35 円／個、ZCAT20D : 70 円／個
- ・ 生産拠点 : 中国
- ・ 生産予定 : 10 万個／月 (当初)
- ・ 生産開始 : 2012 年 4 月

TDK-EPC 株式会社について

TDK-EPC 株式会社 (本社 : 東京) は TDK のグループ会社であり、TDK の基幹事業である電子部品部門と、ドイツの EPCOS 社との統合で設立された電子部品の開発・製造・販売を担うリーディングカンパニーです。日本を始め、アジア、欧州、米国の各地域に事業の拠点があり、製品ブランドとして TDK および EPCOS 双方の製品を扱います。

主な営業品目は、コンデンサ (積層セラミックコンデンサ、アルミ電解コンデンサ、フィルムコンデンサ)、インダクタ、フェライトコア、高周波部品、センサ、ピエゾおよび保護部品等であり、これらの幅広い製品群により、TDK-EPC は情報家電、通信機器、産業機器、車載機器等、世界のあらゆる市場ニーズにお応えします。

本文および関連する画像は http://www.tdk.co.jp/news_center/press/aah86300.htm からダウンロードできます。

報道関係者の問い合わせ先

地域	担当者	所属	電話番号	Email Address
日本	大須賀	TDK 株式会社 広報部	+81 3 5201-7102	pr@jp.tdk.com